

令和 2 年度
 劇場・音楽堂等機能強化推進事業
 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
 成果報告書

団 体 名	公益財団法人江東区文化コミュニティ財団	
施 設 名	江東区江東公会堂（ティアラこうとう）	
助 成 対 象 活 動 名	公演事業	
内定額(総額)	11,435	(千円)
公 演 事 業	11,435	(千円)
人材養成事業	0	(千円)
普及啓発事業	0	(千円)

(1) 令和2年度実施事業一覧【公演事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1	※KOTOのこどもたちによる「ヘンゼルとグレーテル」	2020年5月5日～6日	【新型コロナウイルス感染拡大に伴い公演中止】	目標値	1,400
		ティアラこうとう大ホール		実績値	0
2	※東京シティ・バレエ団／ティアラ”くるみ”の会 第35回くるみ割り人形	2020年12月19日～20日	【新型コロナウイルス感染拡大に伴い公演中止】	目標値	2,700
		ティアラこうとう大ホール		実績値	0
3	※ティアラこうとう×江東歴史3館シリーズ	2020年10月1日～12月12日	演目：「芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ」、「帰れソレント」、「美しく青きドナウ」ほか 出演：川崎翔子（ピアノ）、青木純（カンツォーネ歌手）、小野明子（ヴァイオリン） 【感染対策のため定員の50%】	目標値	420
		ティアラこうとう小ホール		実績値	178
4	※柳家花緑の落語パレエ「鶴の池」 —落語版「白鳥の湖」—	2020年5月24日	【新型コロナウイルス感染拡大に伴い公演中止】	目標値	900
		ティアラこうとう大ホール		実績値	0
5	※ずばり！クラシック名曲コンサート	2020年12月20日	演目：ピアノソナタ「月光」、アンダンテ・カンタービレ ほか 出演：加羽沢美濃、長谷川陽子、奥村愛ほか 【感染対策のため定員の50%】	目標値	800
		ティアラこうとう大ホール		実績値	305
6	※オーケストラ with パレエ 「くるみ割り人形」組曲	2020年12月19日	演目：「くるみ割り人形」組曲 ほか 出演：井田勝大（指揮）、東京シティ・バレエ団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団【感染対策のため定員の50%】	目標値	900
		ティアラこうとう大ホール		実績値	501
7	※映画音楽セレクション	2020年11月21日	【新型コロナウイルス感染拡大に伴い公演中止】	目標値	800
		ティアラこうとう大ホール		実績値	0

※ …新型コロナウイルス感染症の影響があったもの

(2) 令和2年度実施事業一覧【人材養成事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1				目標値	
				実績値	
2				目標値	
				実績値	

※ …新型コロナウイルス感染症の影響があったもの

(3) 令和2年度実施事業一覧【普及啓発事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1				目標値	
				実績値	
2				目標値	
				実績値	

※ …新型コロナウイルス感染症の影響があったもの

2. 自己評価

(1) 妥当性

自己評価
<p>社会的役割（ミッション）や地域の特性等に基づき、事業が適切に組み立てられ、当初の予定通りに事業が進められていたか。</p>
<p>●ティアラこうとう（江東公会堂）の社会的役割</p> <p>ティアラこうとうは江東区唯一の劇場・音楽堂として、芸術文化鑑賞から得られる感動や区民の創造性を育み、江東区の文化価値の向上を実現すること、将来の芸術の担い手を輩出し、新たな地域コミュニティを構築することをミッションに掲げている。</p> <p>●江東区の地域特性</p> <p>江東区は臨海部を中心に新住民の流入が著しく、急激に人口が増加している。42k㎡の広大な面積の中に、人情味あふれる下町地域と、高層マンションの立ち並ぶ地域とを抱え、地域特性が大きく異なる。また東京2020大会の競技の多くが江東区で開催されることとなっており、区としても文化プログラムに取り組んでいる。</p> <p>●事業の組み立てと進行状況</p> <p>ティアラこうとうの公演事業はミッションに基づき、新たな舞台芸術の創造や、地域コミュニティ振興を目的とした事業を年間を通してバランスよく配置したが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため公演中止を余儀なくされた（事業番号1、2、4、7）。</p>
<p>助成に値する文化的、社会的、経済的意義等が継続して認められるか。</p>
<p>●文化的意義</p> <p>「柳家花緑の落語バレエ『鶴の池』」（事業番号4）は日本の伝統文化である落語と西洋のバレエとの芸術的融合を狙ったティアラこうとうのオリジナル舞台だったが中止となった。台本、振付はすでに完了しており、次年度以降の実現を目指したい。</p> <p>●社会的意義</p> <p>ティアラこうとうのシンボリック事業であるのバレエ「くるみ割り人形」（事業番号2）が中止することになったため、「オーケストラ with バレエ」（事業番号6）の演目を「くるみ割り人形」組曲に変更し12月に実施、江東区の冬の風物詩の灯を絶やさずに維持することができた。また、インターネットによる配信を実施することで、劇場に足を運べない方への鑑賞機会の確保が実現でき、また国内外のバレエファンに発信することができた。</p> <p>●経済的意義</p> <p>バレエは舞台装置やオーケストラ出演料に大きな予算が必要で、入場料収入と区の事業補助金のみでは賅うことができない。助成を受けることで事業が実現することができた。</p>

(2) 有効性

自己評価

目標を達成したか。

① 目標1 江東区ならではの新たな芸術の創造に取り組む

達成状況…新型コロナウイルス感染拡大のため毎年育成しているバレエ「くるみ割り人形」は実施できなかったが、ティアラこうとうと江東区芸術提携団体との企画連携により、石井清子氏の振付、井田勝大氏の編曲による江東区ならではのオーケストラ with バレエ「くるみ割り人形」組曲（事業番号6）を上演することができた。（達成）

② 目標2 魅力的な公演を行うことにより、劇場への新たな顧客を開拓する。

達成状況…「江東歴史3館シリーズ」（事業番号3）では音楽愛好家はもとより、地域の歴史文化に関心を持つ層を取り込むことができた。またオーケストラ with バレエ「くるみ割り人形」組曲（事業番号6）では、インターネットによる配信を実施し、遠方、海外からの視聴購入もあり、居住地に関わらず広く観客を取り入れることに成功した。（達成）

③ 目標3 魅力的な公演を行うことにより、劇場へのリピーターを増やす。

達成状況…新型コロナウイルス感染拡大のためかなりの本数の公演を中止したが、「ずばり！クラシック名曲コンサート」（事業番号5）やオーケストラ with バレエ「くるみ割り人形」組曲（事業番号6）など例年好評のシリーズを、感染症対策を十分に講じて今年も継続して実施できたことで、リピーターの満足度を維持することができた。（達成）

・指標の達成状況

①公演事業平均の入場者数を前年度より増加させる

結果…非達成 原因…新型コロナウイルス感染拡大のため公演本数の減、定員の減、入場者数の減。

令和元年度 921.5名

令和2年度 328名

②公演事業平均の入場率を、75%まで増加させる。

結果…達成 84.0%

③公演の内容についての満足度を、85%まで増加させる。

結果…達成 90.2%

(3) 効率性

自己評価

アウトプットに対して、事業期間が適切で、当初の計画通りに進んだか。

アウトプットに対して、事業費が適切で、当初の計画通りに進んだか。

●事業期間

ティアラこうとうでは年間を通して事業を実施しており、今回の公演事業は7事業を5月から12月までの間に計画していた。しかし新型コロナウイルス感染拡大のため4月から8月まで事業が実施できず、計画通りに進行できなかった。事業は感染が小康状態になった10月から12月に集中して実施することとなった。

●事業費

【支出】

予定額 49,335 千円

実績額 13,774 千円 (変更率 72.1%)

【収入】

予定額 30,681 千円

実績額 3,067 千円 (変更率 99.9%)

新型コロナウイルス感染拡大のため7事業中4事業が中止となり、予定していた支出は大幅に減となった。また実施した3事業についても客席の間隔を空け入場券販売数を定員の50%としたため、収入も大幅に減となった。このため出演者数の減や、オーケストラの編成の小さいプログラムへの変更など企画内容を修正し、支出を抑制した。

(4) 創造性

自己評価

地域の文化拠点としての機能を最大限に発揮する優れた事業であった（と認められる）か。

●KOTOのこどもたちによる「ヘンゼルとグレーテル」（事業番号1）

江東区で育成するジュニアバレエ団、ジュニアオーケストラ、少年少女合唱団の合同の舞台として計画、地域の文化拠点としての機能を発揮できる企画だったが、感染症拡大による臨時休館となったため公演を中止した。

●くるみ割り人形（事業番号2）

区内のバレエ教室指導者を指導者陣に迎え、地域の文化拠点としての機能を最大限に発揮できる企画だったが、参加することも出演者120名のレッスンや、本番の控室の密が避けられないため公演を中止した。

●江東歴史3館シリーズ（事業番号3）

ティアラこうとうと同じく江東区文化コミュニティ財団が管理運営する3つの歴史資料館と協働体制をとり、コンサート企画面での協力、公演当日のロビー展示やグッズ販売、入場券に歴史資料館の観覧券を特典にして連携を図った。同じ財団内で展開することができる組織の強みを発揮することができた。

●柳家花緑の落語バレエ「鶴の池」（事業番号4）

落語とバレエが融合したティアラこうとう独自の企画であり、区内外に広く発信していくことを目指していたが、感染症拡大による臨時休館となったため公演を中止した。

●ずばり！クラシック名曲コンサート（事業番号5）

区民の親しみやすい名曲尽くしのコンサートとして計画した。時期を変更し感染対策を施して開催、コロナ禍で舞台芸術に親しむ機会が激減した中、鑑賞機会を確保し、地域の文化拠点としての役割を果たした。

●オーケストラ with バレエ「くるみ割り人形」組曲（事業番号6）

ティアラこうとうの冬の風物詩ともいえるバレエ「くるみ割り人形」（事業番号2）公演を中止する決断をしたが、恒例の「くるみ割り人形」を楽しみにしている方々への期待に応えるべく、オーケストラ with バレエの演目を変更し12月に時期を移動させて実施した。また、はじめて有料配信を実施し、舞台芸術に触れる機会を新しい形で提供した。

●映画音楽セレクション（事業番号7）

クラシックではないオーケストラ音楽の魅力を、区と芸術提携を結ぶオーケストラが伝える企画だったが、大編成のオーケストラは舞台上の密を避けられないため公演を中止した。

自己評価

地域の実演芸術等の振興など、地域の文化芸術の発展につながった（と認められる）か。

●江東歴史3館シリーズ（事業番号3）

この事業では江東区の3つの歴史資料館をテーマに組み立てたプログラムで構成し、地域の歴史を、音楽を通して紹介することができた。また、世界で活躍している江東区出身のアーティストを起用することで、江東区から高い文化芸術の人材が育っていることを知っていただく機会となった。このことにより、地域の文化芸術の発展につながった。

●オーケストラ with バレエ「くるみ割り人形」組曲（事業番号6）

江東区に拠点を置く2つの芸術提携団体（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京シティ・バレエ団）とは、両団体が主役となって同じ舞台にあがる「オーケストラ with バレエ」公演、区民との交流会、区内社会福祉施設等へのアウトリーチなど、ティアラこうとうの開館以来3者共同での事業を長年続けてきている。今回も事業中止が相次ぐ中、区民へ舞台芸術を何とか届けられないかとの思いから3者で協議を重ね、「くるみ割り人形」組曲の新たな演出を生み出すこととなった。長年の両団体との良好な関係性があるからこそ、コロナ禍での事業のあり方を探る際に大きな力となり、地域の文化芸術の維持・発展につながった。



江東歴史3館シリーズ（事業番号3）



オーケストラ with バレエ（事業番号6）

新型コロナウイルス感染拡大にともない、集会施設での感染拡大防止ガイドラインが策定され、舞台上での配置や演出に著しく制限されることになった。ティアラこうとうでは、江東区芸術提携団体2団体との協議を重ね、感染防止の対策をしつつ活動が再開できるよう舞台上のガイドラインを策定した。専門の立場からの意見を集約したガイドラインができたことで、他のアマチュア楽団や舞踊発表会における利用における活動も一定の基準を設け実施できることとなり、地域の文化芸術の発展につながった。

(5) 持続性

自己評価

事業を通じて組織活動が持続的に発展する（と認められる）か。

●組織運営

ティアラこうとう（江東公会堂）を管理運営する公益財団法人江東区文化コミュニティ財団は、文化センター等地域文化施設8館、歴史文化施設3館ほか13施設を所管し、江東区から指定管理者として指定を受けている。職員数は常勤および非常勤職員を合わせて120名を超え、このスケールメリットを最大限活用し、定期的な人事異動により人事交流を実施している。職層や経験年数に合わせた職員研修をおこなっているほか、外部アートマネジメント研修会や研究大会への参加に積極的に取り組んでいる。

ティアラこうとうにおいては、年間を通してOJTによる業務の習得、引継ぎを行っており、月に1回の職員ミーティングとグループウェアにて情報の共有を図っている。

●財政面

事業費は入場料収入などの事業収入と江東区の事業補助金で賄っており、安定的に運営している。また助成金の確保、企業協賛金の確保により区の補助金への依存度を下げよう努めている。また会員組織「ティアラ友の会」を運営し、会費による安定した収入とホールのサポーター確保に取り組んでいる。

ティアラこうとう（江東公会堂）令和2年度 収入内訳

事業収入		助成金 協賛金	区補助金	合計
入場料収入	友の会会費			
7,428,349	1,920,900	7,279,231	9,841,322	26,469,802